

第9回 水戸・ひたちなかセレクトチャンピオンカップ 大会要項

- 1 目的 この大会は、サッカーを通して水戸市、ひたちなか市の第1種チーム相互の交流を深めることを目的に開催する。
- 2 主催 水戸・ひたちなかセレクトチャンピオンカップ実行委員会
- 3 主管 水戸市サッカー協会、ひたちなか市サッカー協会 第1種委員会
サッカーショップ ブリスト
- 4 協賛 株式会社モルテン
株式会社フットボールクラブ水戸ホーリーホック
- 5 期 日 平成30年2月25日（日）、3月4日（日）【雨天決行】
- 6 会 場 ひたちなか地区多目的広場（ひたちなか市新光町）
水戸市サッカー・ラグビー場（ツインフィールド）
- 7 参加資格 （1）平成29年度水戸市サッカー協会、ひたちなか市サッカー協会第1種として加盟登録した団体及び選手であること。
（2）両市市民リーグにおける上位、下位リーグの上位3チームであること。ただし、不参加チームがある場合は、下位チームより繰上げとする。
- 8 競技方法 上位、下位リーグに分かれて、各6チームによるトーナメント戦を行う。
- 9 大会規則 （1）平成29年度日本サッカー協会制定の競技規則に準ずる。ただし、以下の項目については本大会規則による。
（2）試合時間は60分（30分－5分－30分）とし、時間内に勝敗が決しないときはPK戦とする。ただし、決勝戦については20分（10分－10分）の延長戦を行い、それでも決しない場合はPK戦により決定する。
（3）選手交代は登録選手すべてを認める。
（4）退場の告知を受けた選手は、次の1試合を出場停止とする。また、大会中に警告累積が2回になった場合も同様とする。
（5）原則として、ユニフォームは異なる色でFP・GKとも正副2着用意する。
（6）アンダーシャツ及びアンダーショーツ（タイツ）は、チーム内で統一された色彩のものであれば着用を認める。
（7）メンバー表は、試合開始予定時刻の15分前までに大会本部及び相手チームへ提出すること。ただし、2日目については30分前とする。
- 10 審 判 （1）第1日目の主審は大会本部の審判員が行い、副審についてはプログラムに準じた当該チームの審判有資格者が行う。ただし、水戸市協会が認定している第1種限定資格者も有資格審判員と認める。
（2）第2日目は、大会本部の審判員が行う。
（3）第4の審判員については、大会本部の審判員が行う。
（4）審判員は審判服を着用すること。（第4の審判員を除く。）なお、アンダーシャツ及びアンダーショーツ（タイツ）を着用する場合は、審判服の主たる色と同色であること。また、第1日目の副審は、トレーニングシューズ等を着用すること。（スパイクは不可とする。）
（5）主審は、試合結果を大会本部に報告すること。

- 11 表彰 (1) 優勝 カップ, 賞状, 賞金, 記念品
(2) 準優勝 賞状, 賞金, 記念品
(3) 参加賞 ボール
- 12 その他 (1) 参加チームは、試合開始時刻の50分前に大会本部で来場届出を行う。またその際に、マッチミーティングとして両チーム代表者、当該試合の審判員（主審・副審）を含め、競技規則の確認、ユニフォームの決定（正副ユニフォームを持参）、会場使用の注意事項の説明を行う。
(2) ピッチの準備は、大会本部と第1試合を行う両チーム（1チーム5名以上選出）が行う。（ゴール・コーナーフラッグ・ベンチ）
※第1試合の両チーム集合は、初日、2日目ともに8時30分とする。
(3) ピッチの片付けは、最終試合終了後に大会本部と両チームが行う。
(4) ゴールポストを固定する杭を外す際は、慎重を期すこと。（ゴールポストを揺らして外す等の行為は避けること。）
(5) 試合前のウォーミングアップは、大会本部の指示に従い指定の場所で行う。
(6) 試合球は5号球とし、大会本部で用意した指定球を使用する。
(7) 大会中の傷害事故等については各チームで対処する。ただし、緊急を要する場合は大会本部まで連絡をすること。
(8) ベンチ入りできるのはエントリー表で登録したチーム代表者、監督及び選手のみとする。
(9) 試合中における飲水は、水のみとする。
(10) 会場使用については、ゴミは持ち帰り、会場内は禁煙とする。
(11) 来場の際には、出来るだけ乗り合わせる事。
(12) 駐車場での事故・盗難等は、主催者側では一切の責任を負わない。
(13) 駐車は定められた駐車場のみとし、路上駐車は絶対に行わないこと。
(14) 開会式は行わない。
(15) 表彰式は、大会第2日目の各試合終了後に行う。